

科目名	数理演習 Exercise of Mathematical Sciences			担当教員	上原 成功、鎌田 弘 (窓口教員：上原成功)		
学 年	2年	学 期	通年	履修条件	必修	単位数	1
分 野	一般	授業形式	演習	科目番号	12120017	単位区分	履修単位
学習目標	演習を通して1、2年で学ぶ理数系教科の基礎学力を定着する。						
進め方	プリント教材による演習および小テストを交互に実施する。						
学習内容	学習項目 (時間数)			学習到達目標			
	1. 基礎数学Ⅰの復習(8) (1) アンケート問題(1) (2) 平面ベクトルの小テスト(1) (3) 数と式2次関数グラフ、小テスト(3) (4) 2次方程式不等式、小テスト(2) (1) 基数Ⅲプレテスト(1)			※ 基本的な数と式の計算ができる。 ※ 2次方程式不等式が解ける。 ※ 2次関数のグラフを最大最少値など基本問題に適用できる。 ※ 学習・教育目標との関連：B-1			
	[前期中間試験](2)						
	試験返却と解説(1) 2. 三角関数・指数対数関数(7) (1) 三角関数、小テスト(3) (2) 指数対数関数、小テスト(2) (3) 夏休み明けテスト(1) (4) 基数Ⅲプレテスト(1)			※ 三角関数の公式を用いて基本問題が解ける。 ※ 指数・対数関数の公式を利用して基本的な問題を解くことができる。 ※ 学習・教育目標との関連：B-1			
	前期末試験						
	試験返却と解説(1) 3. 2年前期までの数学の復習(7) (1) 平面ベクトル、小テスト(2) (2) 微分積分の復習、小テスト(3) (3) 剰余の定理、等式の証明(1) (4) 基数Ⅲプレテスト(1)			※ 平面ベクトルの基本問題が解ける。 ※ 整式に関する微分積分の基本問題が解ける。 ※ 学習・教育目標との関連：B-1			
	[後期中間試験](2)						
試験返却と解説(1) 4. 空間ベクトルと微分積分の復習(7) (1) 数列・剰余定理・分数方程式・無理方程式、小テスト(2) (2) 空間ベクトル(1) (3) 微分積分、小テスト(2) (4) 基数Ⅲプレテスト(1) (5) 基数Ⅲ試験対策、演習レポート(1)			※ 数列、剰余の定理の基本問題が解ける。 ※ 分数方程式無理方程式のグラフを用いて基本問題が解ける。 ※ 極限、級数を理解して基本問題が解ける。 ※ 微分の定義を理解して導関数を求めることができる。 ※ 学習・教育目標との関連：B-1				
後期末試験							
試験返却と解説(1)							
評価方法	演習課題の取り組みを10%、小テストを30%、定期試験を60%として評価する。						
履修要件	特になし						
関連科目	基礎数学ⅠⅡ(1年) → 基礎数学Ⅲ 微分積分(2年) → 数理演習(2年)						
教 材	教科書：「新版数学Ⅰ」「新版数学A」「新版数学Ⅱ」「新版数学B」(実教出版) 問題集：「チャート式(白)」(数研出版)、「アクセスノート数学Ⅰ+A,Ⅱ+B」(実教出版)						
備 考							